

「助産師の防災意識と行動力を高めよう」

震災から得た教訓

災害から母子を守るためにすべきこと



熊本地震が発生し、台風や集中豪雨による水害も頻発している昨今、私達の防災に対する関心は高まっています。実際に災害が発生したとき、助産師として私達はどのような行動をとることが必要なのでしょうか。

被災地の具体的な事例から災害時の対応を学び、母子を守る災害対策に活かしましょう。

【日 時】 平成28年11月26日(土)

13:00~16:00 (受付 12:30~)

【場 所】 福岡県助産師会館 (福岡市中央区平尾 1-3-41)

【対象者】 助産師(会員・非会員) 助産師学生 (定員 60名)

【内 容】 ① 講演会「助産師の防災意識と行動力を高めよう」

講師：杉本めぐみ氏 (九州大学決断科学センター助教)

② 非常食の試食・グループディスカッション

【参加費】 助産師会会員 2,000円 非会員 4,000円 学生 1,000円

※参加費は当日徴収致します

～講師紹介～

杉本めぐみ氏 (九州大学決断科学センター助教)

2004年インド洋津波で被災したインドネシアにて、地元住民への復興と防災教育に取り組む。09年 京都大学防災研究所で博士号取得。世界中の災害現場を調査し、10年 東大地震研究所特任研究員を経て12年に土木研究所ユネスコ水災害リスクマネジメント国際センター研究員として、国連公用語の防災ハンドブックの作成と教育指導にあたる。14年より現職。

【申し込み】 ①氏名 ②勤務先(学校名) ③会員・非会員

④緊急時の連絡先(携帯電話・メールアドレス)を明記の上
下記までFAXまたはメールでお申込みください。

【申し込み先】 災害対策委員 重久優子

Fax : 0948-57-3371

E-mail : yuko_915runrun@i.softbank.jp

【問い合わせ】 Tel 090-2963-4106 (重久)

